

## 令和7年度 事業報告

日本の経済情勢は、景気回復局面が戦後3番目の長さに達する中で、600兆円を超えた名目GDP、2年連続で5%を上回る高い賃上げ率、過去最高を更新する設備投資など、「デフレ・コストカット型経済」から、新たな成長型経済に移行する段階まで来ました。一方、賃金の伸びは物価上昇に追いつかず、食料品を中心とした物価上昇により、個人消費は力強さを欠いている状況です。

一方、徳島県におけるビルメンテナンス業界においては、最低賃金の2年続けての高水準での改定、エネルギー及び原材料価格の上昇をはじめ、コスト増の価格転嫁交渉や課題となっている人手不足への対応など、引き続き厳しい経営環境の一年となりました。

このような状況ではありましたが、協会事業については、協会員、関係者の皆様の協力をいただきながら、課題解決を目指した事業をはじめ予定どおり実施することができました。

### <<事業>>

#### 1 基幹的事業

##### (1) 作業従事者研修

着実に業務品質の維持向上と労働安全衛生の確保を図っていくため、次のとおり実施しました。

##### a 清掃作業従事者集合研修会

前期・後期に分け、当会館ほか3箇所で、次のとおり実施し、114名が修了しました。

・前期（令和7年8月28日(木)～9月5日(金)までの間の5日間）

・後期（令和8年2月4日(水)～27日(金)までの間の6日間）

〈ホームページコメント 大森卓也講師〉

b 防除作業従事者研修会

令和8年2月17日(火)に当会館で開催し、9名が修了しました。  
〈ホームページコメント 岩木章講師〉

c 貯水槽清掃作業従事者研修会

令和8年2月24日(火)に当会館で開催し、9名が修了しました。  
〈ホームページコメント 小出智彦講師〉

(2) 労働安全衛生大会の開催

労働安全衛生大会は当協会の最重要事業として実施しています。

令和6年度からは、7月の全国安全週間前の6月に開催することになりました。引き続き、徳島労働局の指導をいただくとともに、「労災の防止は当協会の最重要事項」との認識の下、次のとおり実施しました。

- ・日 時 令和7年6月20日(金) 13時10分から16時まで
- ・場 所 徳島ビルメンテナンス会館
- ・参加者 19社 44名
- ・講 演 『安全で健康に働くことのできる環境整備について』  
徳島労働局労働基準部健康安全課 岡田 英樹 課長  
『「南トラ」を徳島ビルメンテナンス協会の皆様とともに考える～いち防災士のおもい』  
日本防災士会徳島県支部 板東 文雄 支部長  
同 浅樋 文子 副支部長
- ・大会宣言 青年部部会長 竹田 詩朗

(3) 徳島被災者支援プラットフォームへの参画について

徳島県危機管理部が事務局となっている「徳島被災者支援プラットフォーム(TPF)理事長上月康則氏(徳島大学教授)」から団体の活動内容の説明と支援団体としての協力依頼があり、協会として支援団体に参画することとなりました。平時においては、県内外のNPO法人等との連携強化、官民連携による啓発普及等を、災害時においては、協会の専門性を活かした避難所運営に資することができるよう活動を進めていきます。

- ・日 時 令和7年11月4日(火) 13時から
- ・場 所 徳島ビルメンテナンス会館
- ・参加者 多田英人会長、長池良文副会長、事務局
- ・TPF 上月康則理事長、事務局

(4) 徳島県地域防災推進員（防災士）養成研修について

協会員に対し、徳島県が開催する徳島県地域防災推進員研修（短期講座）の受講を推奨し、防災士取得のための経費について支援しました。1名の協会員が受講し防災士の資格を取得しました。引き続き、地域防災活動に積極的に取り組む防災リーダー（防災士）を養成する研修への取り組みに対し積極的な支援を行います。

(5) 第19回ビルメンテナンスこども絵画コンクール「全国ビルメンテナンス協会会長賞」「徳島ビルメンテナンス協会会長賞」の贈呈

全国から4469点の応募があり、徳島県内の小学生の児童のみなさんが受賞されました。そして菊池理事（全国協会理事・広報委員長・こども絵画コンクール審査委員長）から賞状と記念品を贈りました。

1 全国ビルメンテナンス協会会長賞（金賞）

阿南市立中野島小学校 5年生 福田 結音さん

2 徳島ビルメンテナンス協会会長賞

阿南市立中野島小学校 3年生 福田 涼空さん

(6) 特定資産「災害対策積立金」の活用

30年以内に80%程度の確率で発生するとされ、昨年8月には「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表された「南海トラフ巨大地震」をはじめ、近年頻発している地球温暖化による気候変動が原因とされる集中豪雨等の災害への対応力を図るため、災害対策積立金を活用し、防災の日に徳島新聞への広報、防災士資格取得のための支援を行いました。

## 2 地域貢献／地域連携事業

### (1) 特別支援学校就業体験学習の支援

徳島県教育委員会との「就労支援協定」に基づく最重要連携事業の一つとして、協会員をはじめ関係施設の管理者の方々のご理解とご支援をいただきながら、前期・後期の年間2回の就業体験を実施しています。

今年度においては、前期16協会員（20か所）、後期8協会員（11か所）の受入体制を整え、4協会員（5か所）において延べ8回、6名の高等部の生徒さんに貴重な体験をしていただきました。

また、生徒さんから、心温まる感謝状をいただきました。

### (2) 第23回アビリンピック徳島大会（ビルクリーニング部門）

当協会が最初に着手した連携事業で、平成26年度よりこの大会に参画し、今回で12回目となります。本年度から令和6年度までは9月開催でしたが、当該年度の金賞受賞者が当該年度の全国大会に参加が可能となる6月開催に変更となりました。また、昨年度と同様、徳島県・徳島県教育委員会の幹部の方々にもお越しいただき、障がい者の雇用状況に関する現状認識と、今後の課題等について意見交換を行いました。

- ・日 時 令和7年6月28日（土）
- ・場 所 徳島ビルメンテナンス会館3階
- ・参加者 特別支援学校生徒 5名  
企業従業員 4名（うち協会加盟企業従業員2名）
- ・審査員 長池副会長 古田講師 竹田講師 坂本講師

### (3) とくしま特別支援学校技能甲子園

平成29年度から実施しているもので、各学校の技能検定上級取得者による学校対抗戦を開催し、生徒の就労に向けた意欲、技能、態度の向上や各参加校の交流を深めようとする優れた試みです。当協会においては、審査員として協力するとともに、「徳島ビルメンテナンス協会会長賞」を授与しています。

- ・日 時 令和7年9月10日（水）
- ・場 所 徳島県立みなと高等学園
- ・審査員 多田会長 長池副会長 古田青年部顧問  
竹田講師 坂本講師

(4) 社会福祉（障がい者支援）施設への清掃奉仕・特別支援学校生徒の就労に向けた特別技能向上講習会

毎年度実施してきた社会福祉施設への清掃奉仕活動は、今回で44回を迎えました。平成30年度からは、全国にほとんど例のない試みとして、清掃作業に特別支援学校の生徒が参加し、交流・学習・地域貢献を融合した形で「スクラム組んで三方よし」を合い言葉にして実施してきました。

また、生徒の就労に向けた実践的な清掃技能の向上を図るため、床清掃機などを使用した特別技能の指導講習を実施しました。

- ・日 時 令和7年12月9日（火）
- ・場 所 社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団 障害児入所施設『未来』
- ・参加者 徳島県教育委員会特別支援教育課 小川指導主事  
徳島県立板野支援学校 高等部生徒 3名 ・ 教員1名  
徳島県立国府支援学校 高等部生徒 3名 ・ 教員1名  
徳島県立みなと高等学園 生徒 2名 ・ 教員2名

社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団 「未来」 麻植塚施設長

多田会長 長池副会長 東條理事  
古田青年部顧問 竹田青年部部会長  
小磯 哲 近藤弘典 菊池周平 後藤田龍馬 木村拓也  
三好保奈美 望月直也 多田尚矢 大森卓也 長池裕司  
下村芳夫 モロボコ・エマ 坂本毅 平井裕也 曾我部剛  
田中佑治 横田昇 岡本大 後藤田聡 宮本星来 直井博晃

(5) シルバー人材センター受託「清掃スタッフ養成講習」

この室内清掃講習は、(公社)徳島県シルバー人材センター連合会が高年齢者を対象に、就職等を目的として必要な技能の習得を図るために行う各種講習の一環で、次のとおり実施されました。

- ・期 日 令和7年8月20日(水)～22日(金)まで
- ・場 所 徳島ビルメンテナンス会館
- ・講 師 古田青年部顧問 竹田青年部部会長 大森講師 飯田講師  
大川講師 三好講師
- ・期 日 令和7年10月27日(月)～29日(水)まで
- ・場 所 公益社団法人 阿波市シルバー人材センター
- ・講 師 東條理事 竹田青年部部会長 植村講師  
大川講師 多田講師

#### (6) ゆめチャレンジフェスティバル2025

このフェスティバルは、平成26年度より毎年度開催され、働くことを希望する生徒さんによる「働こう宣言」、「企業と生徒の懇談会」等を実施しており、当協会では、スタート年度の後期から生徒との懇談会等に参加しています。

- ・日 時 令和7年12月16日(火)
- ・場 所 あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)
- ・参加者 多田会長 菊池理事 齋島理事 阿部吉郎  
住江啓治 後藤田龍馬 下村芳夫 曾我部 剛  
竹田詩朗 乃一巨人 山口義昭  
〈ホームページコメント 乃一巨人 氏〉

#### (7) とくしまマラソン

平成28年度から、給水ボランティアとして、毎回参加しています。今回参加された皆さんは、次のとおりです。

- ・日 時 令和8年3月22日(日)
- ・場 所 第11給水所(四国三郎橋南)
- ・参加者 古田青年部顧問 竹田青年部部会長  
岡田洋治 飯田貴志 三好保奈美 三好由起  
望月直也 大森卓也 田中佑治 山本圭介  
河野寛久  
〈ホームページコメント 竹田部会長〉

### 3 ホームページの運用・活用

今年度においても、次に掲げるHP原則に基づき、多くの皆様のご支援・ご協力をいただき、地域の皆様等に協会の活動状況を具体的で可視的に発信することができました。発信件数は、「25件/52週 ⇒ 0.5件/週」で、目標値(1件/週)を下回りました。内訳は、次のとおりです。

発信件数23件

- |       |    |       |    |
|-------|----|-------|----|
| ・地域連携 | 9件 | ・研修訓練 | 5件 |
| ・行事案内 | 4件 | ・短信   | 7件 |

#### 4 その他

他の実績については、次のとおりです。

##### (1) 総 会

項 目	開催年月日	場 所	内 容
通常総会	7. 5. 27	徳島ビルメン テナンス会館	1. 令和 6 年度事業報告・収支決算報告・ 監査報告（第 12 期） 2. 令和 7 年度事業計画(案)・収支予算 (案)について（第 13 期） 他

##### (2) 理 事 会

項 目	開催年月日	場 所	内 容
第 1 回 理事会	7. 5. 20	徳島ビルメン テナンス会館	令和 7 年 5 月 27 日通常総会の議案審議 1. 令和 6 年度事業報告・収支決算報告・ 監査報告（第 12 期） 2. 令和 7 年度事業計画(案)・収支予算 (案)について（第 13 期）他
第 2 回 理事会	7. 6. 10	書面決議	一般社団法人徳島ビルメンテナンス 協会労働災害無事故会員表彰規程に基 づく表彰者の決定について

##### (3) 四国地区本部代表委員会議

項 目	開催年月日	場 所	内 容
四国地区 本部代表 委員会議	7. 4. 7	高 松 市	1. 各県協会近況報告 2. 全国協会理事会・運営委員会報告 3. 事務局連絡事項 他
	7. 6. 2	徳 島 市	1. 各県協会近況報告 2. 全国協会理事会・運営委員会報告 3. 事務局連絡事項 他
	7. 9. 9	松 山 市	1. 各県協会近況報告 2. 全国協会理事会・運営委員会報告 3. 事務局連絡事項 他
	7. 12. 3	高 知 市	1. 各県協会近況報告 2. 全国協会理事会・運営委員会報告 3. 事務局連絡事項 他

(4) 会議・講習等

項目	開催年月日	場 所	内 容
全協総会	7. 7. 24	東 京 都	2025 年度 定期総会
会 議	7. 6. 19	徳島ビルメン テナンス会館	前期清掃作業従事者集合研修会水準調整会議
会 議	7. 12. 23	徳島ビルメン テナンス会館	後期清掃作業従事者集合研修会水準調整会議
会 議	7. 12. 24	徳島ビルメン テナンス会館	貯水槽・防除作業従事者研修会水準調整会議
説明会	7. 8. 26	Z O O M	一般財団法人建築物管理訓練センター 講師会議
説明会	7. 12. 1	Z O O M	一般財団法人建築物管理訓練センター 講師会議
説明会	7. 12. 4	Z O O M (全 協)	登録事業者の優位性を確保する法制度 面の強化について
説明会	8. 1. 8	J R ホテル クレメント徳島	徳島うずしお被災者支援フォーラム (主催者 徳島県他)
説明会	8. 2. 16	Z O O M (全 協)	2026 年度業界要望に対する議員連盟の 回答について
説明会	8. 3. 27	Z O O M (全 協)	令和 8 年度建築保全業務労務単価の公 表に関する説明会

(5) その他

◆ビルメンテナンズ業に関する啓蒙及び普及

ア. 全協ニュースその他関係図書を紹介

イ. 各種講習会等の受講を広く募集するため、ホームページに掲載